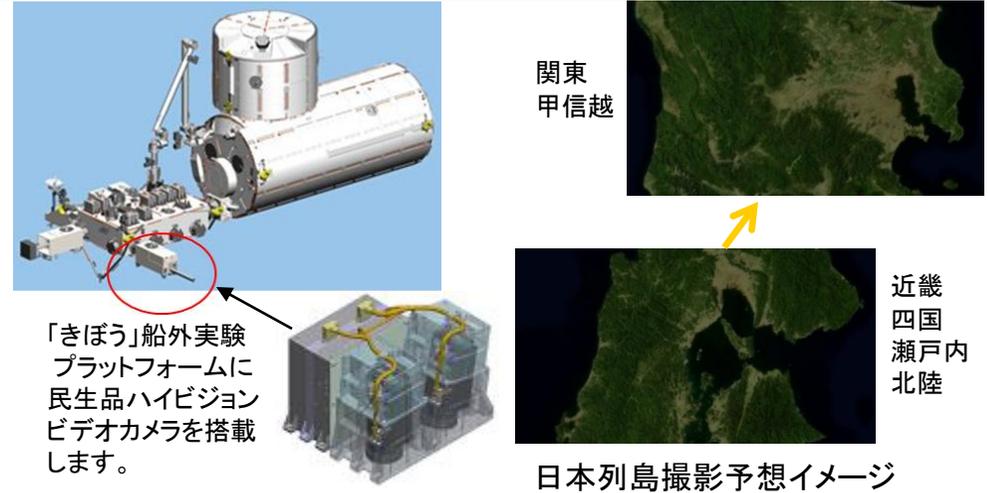


船外実験プラットフォーム用民生品ハイビジョンビデオカメラシステム (COTS HDTV-EF)

1. ミッションの背景と目的

本ミッションでは、家庭でも使っている日本製民生品ハイビジョンビデオカメラを国際宇宙ステーション「きぼう」日本実験棟の船外に搭載して、家庭用カメラが宇宙空間(曝露環境)でも使えることを確かめます。

宇宙空間は放射線が強いので、耐放射線特性に優れたCMOSセンサを持つカメラを使います。
カメラは地球方向に向けて、宇宙から見た日本列島等地表を撮影します。



「きぼう」船外実験プラットフォームに民生品ハイビジョンビデオカメラを搭載します。

2. 期待される成果と波及効果

撮影した地球の動画は、家庭用ハイビジョンカメラの宇宙空間での耐性評価の他、教育・広報等の用途にも利用します。

この家庭用カメラが宇宙空間(曝露環境)で有効に使えることを確かめることができれば、家庭用民生品でも同程度の性能・品質の機器であれば宇宙ステーションや人工衛星にどんどん使える可能性が広がり、宇宙開発を、より安く、より早く実現することができます。

3. 実施体制

JAXA

